

# JICAベトナム事務所 月報

第169号（2023年8月号）2023年8月30日発行

本月報に関するご意見、ご要望は  
[vt\\_oso\\_rep@jica.go.jp](mailto:vt_oso_rep@jica.go.jp)までお送り下さい。

Website（日・越・英）：  
<http://www.jica.go.jp/vietnam/vietnamese/index.html>

Facebook（越）：  
<https://www.facebook.com/jicavietnam/>

発行：JICA ベトナム事務所広報班

# 目次

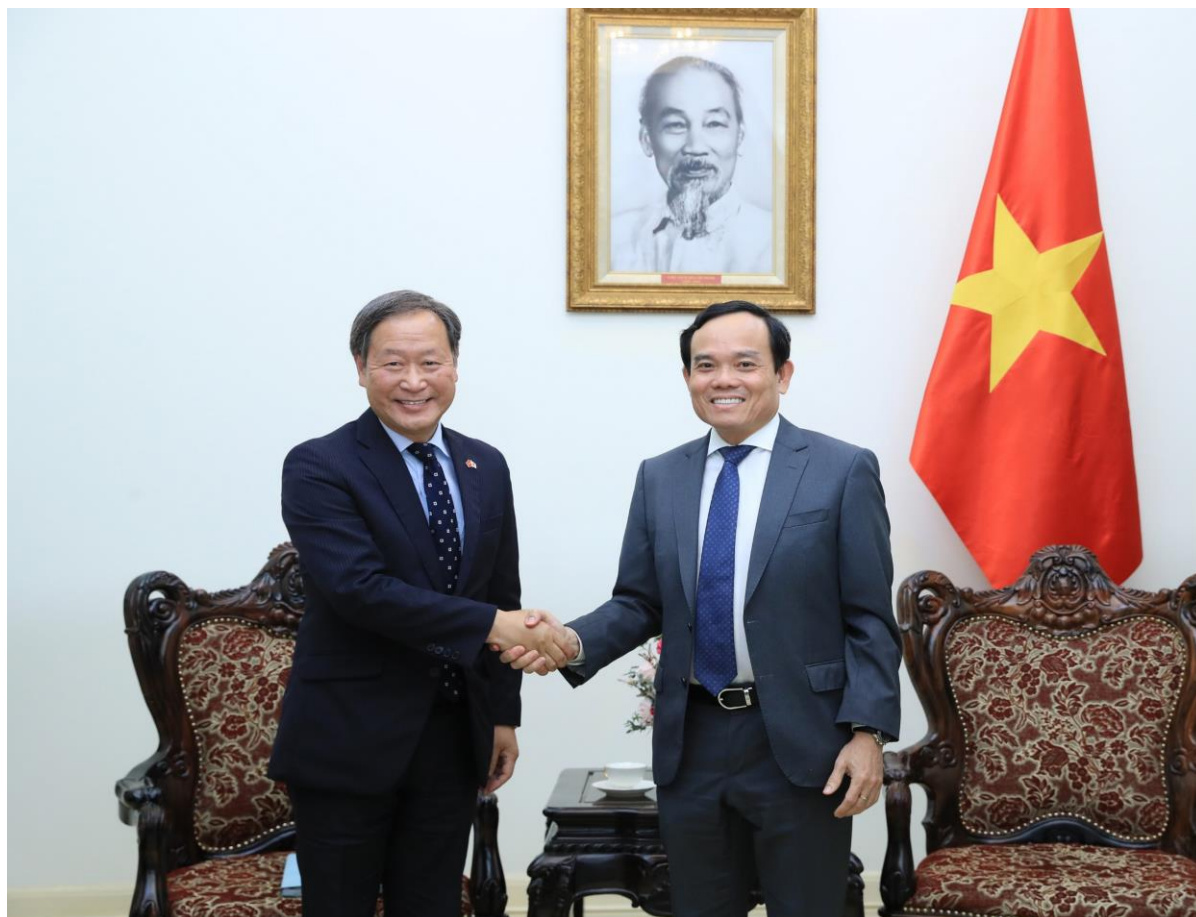
## イベント

- 山田副理事長がベトナム訪問 3
- ダナン市日越文化交流フェスティバル 2023 に初めて出展しました 5
- 日越大学で修士課程 41 名の卒業式を行いました 6

## プロジェクト活動

- 日越大・新キャンパスにPC67台を贈呈 7
- 食品の安全性を検査するための施設が引き渡されました 8

## 山田副理事長がベトナム訪問



会談後に握手をする山田副理事長とクアン副首相

山田順一 JICA 副理事長は、7月31日から8月4日にかけてベトナム社会主義共和国を訪れ、ハノイでクアン副首相、計画投資省ズン大臣、公安省ラム大臣、財政省フォック大臣、ハイフォンでチャウ党書記と会談するとともに、ダナンでティエンサ港、ハイフォンでラックフェン港を視察しました。

山田副理事長からは、クアン副首相、計画投資省ズン大臣、財政省フォック大臣に対して、

7月に行われた3件(ビンズオン省公共交通インフラ改善事業、ラムドン省農業開発インフラ改善事業(フェーズ1)、新型コロナウイルス感染症対応支援借款)のL/A調印への感謝が伝えられました。

JICAは、本年2023年の日越外交関係樹立50周年、さらにその先の両国の末永い友好関係強化に寄与すべく、引き続きベトナムの発展に協力していきます。



会談後に握手をする山田副理事長とフォック財政大臣



ティエンサ港での集合写真

## ダナン市日越文化交流フェスティバル 2023 に初めて出展しました



ブースを盛り上げたダナン、フエ、ナムドン、ゲアの隊員

7月13～16日の4日間、ダナンのビエンドン公園で開かれた同フェスに JICA が初めてブースを出しました。  
 ブース対応をしたベトナム中部で活動する海外協力隊員 7 名は、折り紙で鶴を折ったり、書道でベトナム名を漢字に変換して書いたり、お手玉や竹とんぼ、だるま落としなどの日本文化紹介を通じて、たくさんの方と交流しました！

カップルや家族、友達同士でブースに立ち寄って下さり、JICA のパンフレットや活動資料にも興味を持って下さる方や質問して下さる方もいて連日大盛況でした！

日本に興味を持っている方もそうで無い方にも日本の文化や JICA の活動、特に JICA ボランティア隊員を知って頂けて嬉しかったです。

## 日越大学で修士課程 41 名の卒業式を行いました

7月29日(土)、JICAが協力する日越大学の卒業式(修士課程学位記授与式)が開催されました。8つの修士プログラム(地域研究、企業管理、公共政策、グローバル・リーダーシップ、ナノテクノロジー、社会基盤、環境工学、気候変動・開発)を修了した、総勢41名の学生が笑顔で学位記を受取り、列席した保護者や教員から大きな拍手で祝福されました。

式典には、武部勤日越友好議員連盟特別顧問、山田滝雄駐ベトナム日本国特命全権大使、三浦彰太氏(UNIQLO Vietnam CO.,LTD)をはじめとする両国の産業界や大学関係者等、多くの来賓出席がありました。

古田学長からは「日越大学は日越両国の良好な協力関係の象徴であり、皆さんもこの象徴の一員です。今年、日越外交関係樹立50周年を迎え、両国はこれから真の『対等なパートナーシップ』を築く必要があります。皆さんにはその担い手となることを大いに期待します」とスピーチがあり、修了生も真剣な面持ちで聞き入っていました。

日越大学の卒業生は、今後も日越両国の代表として世界各地の産業界や学術界で活躍することが大いに期待されており、JICAも引き続き協力していきます。



第6回日越大学学位記授与式

## 日越大・新キャンパスにPC67台を贈呈



パソコン贈呈式(JICA ベトナム事務所菅野所長(左)、VJU オアイン副学長(右))

7月5日、JICAは日越大学(VJU)に67台のパソコンを贈呈しました。贈呈式で、JICAベトナム事務所の菅野祐一所長は「これらのパソコンが学生の教育・研究活動に有効に活用され、次世代を担う優秀な人材の育成につながると確信している、JICAは今後もVJUを強力に支援していく」と述べました。

これに対し、VJUのグエン・ホアン・オアイン副学長は、感謝とともに「先端技術と学際科学の分野においてアジアを代表する研究志向大学を目指し、質の高い人材の育成に努めます」と述べました。

JICAは「日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト」を通じ、VJUの教育・研究の発展と産業界のニーズに応じた人材の育成を支援しています。寄贈されたパソコンはホアラックキャンパスのPCルームで使用されます。

# 食品の安全性を検査するための施設が 引き渡されました

ベトナムの首都ハノイには、日本食も人気でたくさんの日系レストランがあります。近年、ベトナムの皆さんの食の安全性に対する関心が高まっており、少し高くてもオーガニック食材を選ぶ人も増えています。ではどのように、安心・安全な食品と判断するのでしょうか？

ベトナムの食の安全で課題となっているのは、安全性を確かめる機能の不足です。JICA は、RETAQ センターと呼ばれる食品検査センターを、ベトナム農業農村開発省と一緒に設立し、JICA からは無償資金協力として、先進検査機器が提供されました。

2019 年から開始した本プロジェクトは、本日、2023 年 7 月 20 日に完工式を開催しました。今年 11 月からは技術協力も予定されており、食品検査員のスキル強化が図られます。

これからも日本の技術が、ベトナムの食の安全性向上に貢献することが期待されています！



農業農村開発省チャン・タイン・ナム副大臣と JICA ベトナム事務所菅野祐一所長による署名の様子